

# 育てよう 鏡野のよい子シリーズ



## 一年生を担任して

一年生と過ごす毎日の中で、大切だと感じたことを紹介します。

### 1 手指が大切

一年生とくれば、ひらがな・数の学習が始まります。字を書くだけでなくも手指の力が弱いと、とても難しい作業になります。数の学習をするにも手指を使うことが沢山あります。一番身近な計算機として使える手指がなかなか動いてくれない苦勞します。だからこそ、就学前の手遊びや、しっかりと手を使う活動がとても大切だなと感じます。小学校でも、毎日一十までを指で作ること、手遊びをすることを続けました。今では立派な計算機として役立っています。

### 2 続けること

文字の学習や、文を書いたりする学習も、数の学習も授業時間だけではなかなか身につけることができません。毎日、朝の会や帰りの会などに少し時間を取り日直がスピーチをしています。これで、話し方が少しずつ身につけてきます。授業の始まりには、ひらがな

の練習や音読をしたり、手指や道具を使って、数や形を数分間練習したりしています。毎日、続けることで身につけていきます。今では、全校の前でも話せるようになってきました。

### 3 毎日の生活の中に

一年生の学習は、それまでの生活の中でごく普通にやってきたことを、学習に置き換える学年だと思っています。話すこと、足し算、引き算など、どれも毎日の生活の中にあります。箸を配ったり、靴を揃えたりする中で、2とびの考えも自然とできるようになります。お菓子やおかずを分ける作業は、引き算や、上の学年の割り算にもつながります。毎日の生活の中で学習につながることを少し意識し続けることで、たくさんの学習の「素」が育ちます。こうすることで初めての学校生活がスムーズに、そして、成長を積み重ねながら進んでいけるのではないかと思います。

鏡野町生徒指導推進連絡協議会

香々美小学校 井上 絵里

## のびのびひろば

### 中学生といっしょにふれあい遊び

中学生のおにいさん・おねえさんと一緒にふれあい遊びをしました。  
おんぶやだっこをしてもらったりボールでゲームをしたり…。  
とてもたのしい時間でした。

(上齋原幼稚園)



やさしいおにいさん・おねえさんが  
子どもたちはだ～いすき!

